

各 位

会 社 名 株式会社日本ハウスホールディングス  
 代表者名 代表取締役会長 成田 和幸  
 (コード：1873 東証プライム)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 河瀬 弘一  
 T E L (03) 5215-9907

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年6月3日に公表した業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

## (1) 修正の内容

## ① 2022年10月期通期 連結業績予想数値の修正(2021年11月1日～2022年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,100	4,100	3,890	2,360	59.00
今回修正予想(B)	42,778	2,523	2,329	1,474	36.87
増減額(B-A)	△2,322	△1,577	△1,561	△886	
増減率(%)	△5.1%	△38.5%	△40.1%	△37.5%	
[ご参考] 前期実績 (2021年10月期)	37,149	2,707	2,657	1,606	38.15

## ② 2022年10月期通期 個別業績予想数値の修正(2021年11月1日～2022年10月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,600	3,590	2,170	54.25
今回修正予想(B)	38,261	2,010	1,298	32.47
増減額(B-A)	△2,339	△1,580	△872	
増減率(%)	△5.8%	△44.0%	△40.2%	
[ご参考] 前期実績 (2021年10月期)	33,791	2,523	1,580	37.53

## (2) 修正の理由

住宅事業では、一部工事の進捗遅れ・建売の伸び悩み・新規請負工事の受注減少等の影響により売上高が前回発表の業績予想を19億円程度下回る見込みとなりました。また、ホテル事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化によりリゾートホテルの稼働率が低下したため、売上高が前回業績予想を4億円程度下回ると見込んでおります。

以上から、2022年10月期通期売上高が前回予想を下回り、売上高の減少に伴い、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益につきましても前回予想を下回る見込みです。

なお、期末配当予想につきましては、従来予想(1株当たり各10円)から変更はありません。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績、配当額等は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上